

# 法幢院 寶授院 だより

第十号

晋山式直前号

発行所

宗教法人 法幢院  
寶授院

発行人 松山典嗣

甲州市塩山上萩原 94

☎ 0553 (33) 2092

Fax 0553 (33) 7772

## 総代長挨拶

総代長 田邊 民男

新命和尚をお迎えする晋山式が間近に迫ってきました。八年前、準一和尚様の突然の遷化に、檀信徒は悲しみにくれ、途方にくれたことを思い出します。

この度、遠い祖先より継承してきた法灯を典嗣師が受け継いでくれることに、喜びを隠すことは出来ません。準一和尚様も安堵の胸を降ろし大喜びされていることと思えます。

この厳粛な儀式を迎えることが出来たのは、典嗣師が父の後を継ぐことを決意され、禅寺の住職となる厳しい錬磨を耐え抜いてきたからです。この間当山への、永昌院堀内正樹大方丈様をはじめ、御寺院様方の惜しみないご指導ご支援、決して忘れることはできません。

さらに堅く心一つにして、檀

信徒が歩んできたことも大きな支

えになりました。景気が低迷の中、

心温まる奉賛も結集され記念とな

る事業も行われ、境内に報恩の気

持ちが満ちています。

当日は、多くの皆様のご出席に

より、厳かに晴れやかに挙行でき

ますよう、心から願っております。

## 檀信徒一斉清掃のお願い

お願い

十月十二日(日)、晋山式に向け、

本堂・墓地・境内等の大清掃をお

こなします。時間は午前八時半〜

十二時くらいを予定しております。

都合のつく方はぜひ、ご協力の

程お願いいたします。

持ち物は雑巾・軍手など。また

ほうき・箕・バケツ等をお貸しい

ただける方は名前のご記入をお願い

いたします。

## 休憩場所について

午前八時から午後一時までの長い法要となります。休憩所として、駐車場に設置してあるテント一張りと坐禅堂が休憩場所となります。自由にご利用ください。

## お祝い等について

晋山式当日、お祝いの受付は、  
ございません。記帳のみの受付となります。

また祝宴に座らず帰られる方は、  
お持ち帰りの準備がございますので、  
受付に申し付けください。

## トイレについてのお願い

寺内のトイレは法要が終わるまで寺院専用とさせていただきます。法要中のみ檀信徒の皆様には、大変申し訳ありませんが、外のトイレ、坐禅堂のトイレをご利用いただけます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 晋山式当日のスケジュール

六時 竹森、寶授院にて読経  
徒歩にて総代長宅へ

六時半〜七時十五分

田邊総代長宅を住職休息地と定め、食事の供養などを受けて、お寺にすすむ準備を整えます。

七時半 神金公民館よりお稚児と

一緒に行列を組み法幢院へ

八時 晋山式 住職就任の辞令を受け

ます。

九時 住職が壇上に登り、問答を

交わします。

十時 首座法戦式

弟子が住職に代わって説法をし、禅問答を行います。

十一時 開山歴住諷経

法幢院開山、並びに歴代和尚の供養

十一時四十分 檀信徒総回向

檀信徒御先祖様の供養

終わって祝辞、挨拶など

十三時 記念撮影

① 寺院

② 地元檀家(下切区)

- ③ 地元檀家(下切区以外)
  - ④ 県内・県外檀家
  - ⑤ 親族
- の順番で行います。
- 記念撮影終了後、檀家の皆様は準備が整い次第本堂にて祝宴となります。

## 服装について

晋山式の服装について多くの方から質問をいただきました。厳粛なお祝いの席ですので、総代は礼服を。檀信徒の皆様には平服の着用(ネクタイは黒以外・女性はそれに準じる服装)でのご参加をお願いいたします。

## 弟子紹介

・首座しゆせ 新命方丈の弟子。式の中で禅問答を繰り広げます。

・広嚴院徒弟 志村光映こうえい

『今回の晋山式を迎えるにあたり首座という名譽な配役をいただき大変ありがたく思っております。新命和尚様である松山様の弟子として、精一杯やらせて頂きます。』

首座を補佐する2名の配役紹介

・書記 広嚴院内 林 隆道

『ご縁を頂き書記の配役を務めさせていただく事になりました。任に当たって他に譲り難しの気持ちを持って、一生懸命務めたいと思っております。』

・弁事 岩昌寺徒弟 関口心里

『てんじお兄ちゃん、ご晋山おめでとうございます。当日は私も頑張りますので、どうかよろしくお願い致します。』

## 晋山式に向けての準備



こちらの台を作っていただきました。

晋山式の中で、新命和尚が須弥壇の上で問答を行います。それを補佐する台を白川邦男様に作っていただきました。

九月三十日、本堂正面に啓建塔けいけんとうを建てました。この啓建塔は、御開山、並びに歴代住職の功德をもつてお寺の安寧をこいねがう内容が四方に書いてある、高さ4m近くの塔です。



駐車場に、より多くの車が停められるよう、ロープを張り駐車スペースを整備しました。

これにより東側駐車場は二十台、西側駐車場には二十四台が停められるようになりました。

## ご寄付いただきました

●副総代長・坂本喜勝様、矢崎秀明様より表参道山門前に羅漢を寄付いただきました。



五百羅漢仏像の中の2体をご寄付いただきました。

●神奈川県・菊島仙夫様より、当山二十世菊島奕仙大和尚の肖像画をご寄付いただきました。



肖像画家・吉田秋光氏の作品

ありがとうございました。